



「NPO（非営利組織）の役割」

NPOはボランティア活動や社会のひずみを埋める活動をする非営利組織です。企業の究極的の目的は利潤（もうけ）の追求です。ですから、利潤が上がらないことは、基本的に企業は活動しません。例えば、保育所を経営する企業は乳幼児の少ない地域で積極的に保育所を開設することはないと思います。乳幼児の人口が多い地域で保育所を開設すると思います。なぜなら利潤が上がらないからです。しかし、人口が少ない地域でも、乳幼児を預かってほしい保護者はいるはずで。このように、企業だけでは、社会の隅々までサービスが行き届くことはありません。利益が無ければ、サービスの提供を躊躇するからです。そこで、利益に関係なく、困っている人を支援するために、ボランティアで保育所を開設してくれる人の存在が大切になります。このように、利益で動くのではなく、困っている人を支えるために動くボランティア組織をNPOと呼びます。現在、このNPOの活動が注目を集めています。また、地方の政治などに積極的に関わっています。NPOの組織は、誰でも設立して活動することができますし、誰もが自由にボランティアに参加することができます。このようなボランティア活動に関わることが求められる社会になっています。能登半島沖地震などでも、全国のNPOの団体が復興救済の支援に動いています。

学校は、様々な活動の中で、ボランティア精神を培う取り組みを大事にしています。例えば、当番活動などは、みんなのために仕事をする活動の一つです。掃除当番など監督の先生がいるいないにかかわらず、「みんなのために校内美化に務める」というような感覚が必要です。自ら意欲的に取り組む気持ちが大事だと思います。なぜなら、その気持ちは全てに繋がることだから…。

